

動向や優良事例を参考に被害の軽減に努めてまいります。

◆**県営中山間地域総合整備事業**

平成29年度から「県営中山間地域総合整備事業紀宝中部2期地区」において実施している桐原地区の営農飲雑用水施設整備であります。浄水施設に関係する敷地造成工事及び建築工事が完了し、機械設備工事につきましては、本年5月に完成する予定であります。

令和2年度は、取水施設・配水池の設置工事や一部配水管工事に着手すると伺っております。町といたしましても、営農飲



桐原営農飲雑用水施設

雑用水施設の早期完成に向け、引き続き、県や地域住民の方々との連携を密にし、円滑に事業を進めてまいります。

◆**林業施策**

林業施策につきましては、令和元年度から森林環境譲与税を活用し、取り組んでおります意向調査を、令和2年度も引き続き山林所有者に対し行うほか、防災倉庫等の木造公共施設の建設に活用してまいりたいと考えており、今後も本制度を有効に活用し、森林整備に取り組んでまいりたいと考えております。「みえ森と緑の県民税」を活用



みえ森と緑の県民税を活用した講演会

した取り組みにつきましては、講演会や体験講座等の開催、公共施設の木製備品の導入による木の良さの普及啓発につながる事業や、公共施設の周辺緑地や生活道の支障木・危険木の伐採等を行い、森林の持つ公益的機能の保全に努める事業等に取り組んでまいります。

また、令和元年度に引き続き「連携枠事業」を活用し、桐原地区におきまして、間伐等の森林整備も計画しております。

林道事業につきましては、「林道点検診断・保全整備事業」を活用し、林道桐原浅線、及び林道杉山地線の2路線に架かる12橋の橋梁点検を計画しております。林道施設の長寿命化に努め、林業従事者を始め、利用される方々が安全に通行できるよう努めてまいります。

◆**水産振興**

水産振興につきましては、平成29年度に策定いたしました「浜の活力再生プラン」に基づき、「水産競争力強化緊急施設整備事業」を活用し、3,600㎡の自然石を投入する「つき磯事業」を実施し、イセエビ等の資源回復及び漁獲量増大につなげ、漁業の活性化を図ってまいります。

◆**新宮紀宝道路**

本町における基盤整備につきましては「一般国道42号新宮紀宝道路」では、令和元年度から、紀宝町側の新宮紀宝道路熊野川河口大橋P4ーP6下部工事、新宮紀宝道路紀宝IC下部工事、新宮市側の新宮紀宝道路熊野川河口大橋P1ーP3上部工事に着手しております。

また、令和元年度補正予算で紀宝町18億円、新宮市8億円が予算配分され、現在、紀宝町で新宮紀宝道路JR高架橋下部他工事、

新宮紀宝道路紀宝ランプ橋P1下部他工事、新宮市で新宮紀宝道路あけぼの地区地盤改良他工事が公告済みであり、今後の発注見込みといたしまして、新宮紀宝道路熊野川河口大橋P4ーP6上部工事が公表されております。

さらに、本地域における高規格道路につきましては、「近畿自動車道紀勢線（熊野市～新宮



整備が進む井内工業団地

た空き店舗を活用し、改修費用や家賃の一部を補助する「空き店舗再生事業」も継続して取り組んでまいります。

◆**井内工業団地**

は、平成8年度に東紀州インキュベーションセンター整備事業費補助金の交付を受けて造成し、平成11年度から分譲開始し、現在、紀宝町リサイクルセンターほか3事業所が進出し、多くの雇用が生まれ、地域の活性化に貢献しているところであります。

当団地で平成27年8月から操業していただいております「パナソニックライフソリューションズ電材三重株式会社」様におきましては、現工場の隣接地に新工場が2棟、本年秋に完成させ、従業員

数も増員し550名体制で事業を展開していく予定であり、雇用の創出に大きく貢献されるほか、地元商工業への波及効果や交流人口の増加等にも期待されているところであります。

また、地元の井内区に對しましては、災害時には避難所として工場を開放するなど、地域との交流をさらに深めていただく予定であり、町といたしましては、も駐車場整備を実施するなど必要な支援を行い、産業振興に努めてまいります。



整備が進む新宮紀宝道路熊野川河口大橋



紀宝町おもてなし商店マップ

◆**商工業振興**

商工業の振興対策といたしましては、紀宝町商工会や町内商工業者のみなさまと密に連携を図りながら取り組みを進めてまいります。

この連携のもと設立しております「紀宝町商業活性化委員会」におきまして、地域の活性化、地産地消の推進を目的とした「紀の宝みなど市」の定期開催や、町内外からの集客の促進、再来店の向上を図るため、「紀宝町おもてなし商店マップ」を作成いたしました。

町内事業者様への側面支援といたしましては、小規模事業の経営安定等のため、融資を受けた場合の利子の一部に対し補助を行う「紀宝町小規模事業者振興利子補助事業」や、小売業や飲食店、サービス業などの地域に根ざした「起業」の支援を行うため、登録され

市間）建設促進期成同盟会、「熊野川河口に橋を架ける会」において全線事業化、早期整備を強く要望してまいりました。

平成31年3月、これまでの取り組みが実り「一般国道42号紀宝熊野道路、延長15・6km」、「一般国道42号新宮道路、延長4・8km」が新規事業化され、近畿自動車道紀勢線全線事業化が実現いたしました。

事業化に際し、ご尽力いただきました国、三重・和歌山両県、関係国会議員のみなさまに衷心